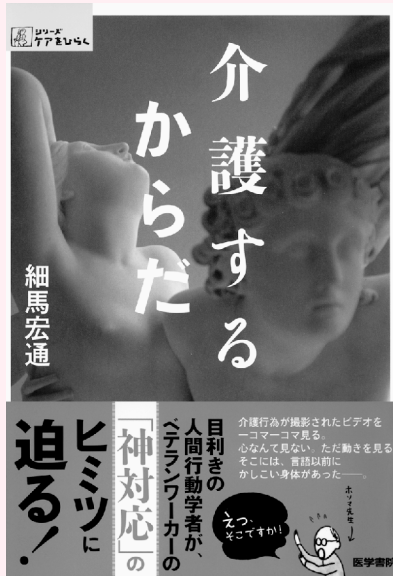




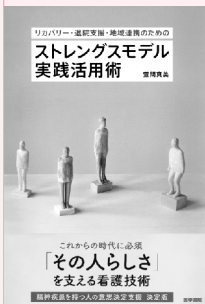
介護するからだ

細馬宏通＝著
本体 2000 円＋税
医学書院 ☎ 03-3817-5600

本誌連載からの書籍化！「介護は、介護職員と認知症高齢者の双方が身体をそれぞれのやり方で動かすことで、初めて達成される相互行為的なものである（はじめにより）。感覚の異なる者同士が共同で何かを行なうときの間合いやずれ、そこの声かけ。丹念な観察を通し、意識されない「からだ」のかしこい動きの言語化がここに実現。

リハビリ・退院支援・地域連携のための ストレングスモデル実践活用術

萱間真美＝著
本体 2200 円＋税
医学書院 ☎ 03-3817-5600



慢性疾患を抱えた人を地域で支えるために、その人のもつ強み（＝ストレングス）に注目し、その人らしさを支える看護技術、その理念である「ストレングスモデル」の実践活用を、わかりやすく解説。「患者さんの願い」を言葉にして、図に描き、目標を立て、「コミュニケーションを楽しむつづ、その人だけのリハビリの旅の地図」に。これからの時代を拓く看護技術。

病態・治療をふまえた がん患者の排便ケア

一般社団法人日本がん看護学会＝監修
松原康美＝編
本体 3000 円＋税
医学書院 ☎ 03-3817-5600



がん患者の排便障害は、がんそのものの治療が中心に置かれるために、対応が二の次になることが多くないだろうか。本書は、がんの進行・病状の悪化、治療や症状緩和に用いる薬剤など、排便障害の要因ごとに、そのアセスメントと治療を丁寧に解説。イラストや写真を使い、ケアの実践を具体的に示す。患者のQOLを保つための排便ケアに、ぜひ注目！

たんぼ先生の在宅報酬算定マニュアル (第4版)

2016年診療報酬改定完全対応

永井康徳＝著
本体 3500 円＋税
日経 BP 社 URL: <http://ec.nikkeibp.co.jp>



2025年に向け、病院完結型の医療から地域完結型の医療への移行が具体的な形となった本年の診療報酬改正。在宅医療は、医療・介護・住まいを一体的に考えた社会保障の柱となる。ますます複雑に入り組む在宅報酬の算定のポイントを整理し、今年度の改定で何が変わったのか、新しい加算は何かについて、個々の算定項目を挙げながらわかりやすく解説。

在宅・施設での看取りのケア

宮崎和加子・竹森志穂・伊藤智恵子・樋川牧＝著
本体 2200 円＋税
日本看護協会出版会 ☎ 0436-23-3271



自宅、特別養護老人ホーム、看護小規模多機能型居宅介護、ホームホスピス、グループホームと、今、高齢者が最期を迎える場所は多様になっている。本人・家族の選択と生き方を支えるために、各場で看護職は何を意識すべきか。身体症状・兆候を踏まえた死期の予測のポイントや、本人・家族の納得を促すための豊富な声かけ例などを紹介する。